

新潟市子ども・子育て会議

第 18 回「放課後児童クラブ検討部会」会議概要

開催日時	令和 6 年 7 月 5 日（金）午後 1 時 3 0 分～ 3 時 2 0 分
会 場	新潟市役所本館 6 階 講堂 1
出席委員	植木部会長、茨木委員、郷委員、違委員、長谷川委員、眞杉委員、山岸委員、吉田委員
事務局	こども政策課長、同課長補佐、育成支援グループ係長、担当
傍聴者等	傍聴者・報道 0 名
議事内容	<p>1 ひまわりクラブの現状について ○利用数の推移、運営体制、施設整備状況について、事務局より報告を行いました。</p> <p>2 「第 3 期新潟市子ども・子育て支援事業計画」における放課後児童健全育成事業の量の見込みの算定について ○計画概要と量の見込み（案）算出の考え方について、事務局より説明しました。 ○量の見込み（案）については、全委員から賛同いただきました。</p> <p>【主な質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童はゼロとのことだが、クラブがない一部の小規模校の利用ニーズも把握し、必要であれば対応をしてほしい。民設クラブの支援をもっと行うことで、未設置校区へのサポートにもつながるのではないか。 ・1 年生の利用率の見込み予想について、5 年後、約 80% という数字の根拠について教えてほしい。 ・現状の基礎資料からすれば利用率の増は理にかなっているが、今後の状況を注視しながら、中間見直しを行っていくことが必要。 ・区によって増減の変動が違うと思うが、反映されているのか。 ・学校区によって増減が一律でないのであれば、利用児童が増えるクラブに対しては、その分現場職員を増やし運営を行ってもらう必要がある。 <p>3 その他 ○放課後児童クラブに関し、以下の通り意見や質問がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の選定結果を受けて、ひまわりクラブが指定管理者制度になじむのか、今後しっかり議論して行ってほしい。 ・放課後児童クラブだけでなく、もっと大きな「子どもの居場所」として、議論できる部会があるといいのではないか。 ・ひまわりクラブの開設時間の延長について <ul style="list-style-type: none"> ⇒こどもまんなかに考えると、一刻も早く家に帰って過ごすことが必要ではないか。睡眠時間の十分な確保も必要である。 ⇒働く保護者にとっては、預けられる時間が延びることは助かるが、働き方改革の観点から、お迎えに間に合うようにする企業側の努力も必要ではないか。 ⇒子どもの預かりはクラブ以外にも、ファミサポや子ども食堂などの居場所はある。理想論だが、地域全体で子どもを育てることができればいい。